

## ■プロローグ

舞台は1890年代アメリカ。

かつて西部劇の舞台となった土地に、再び血に飢えた男達ガマンが集まりつつあった。

大塩湖グレートソルトレイク東南の荒れ地で、大規模な早撃ち大会が開かれるのだ。

しかし大会の前日、会場の向かう寝台列車の中で一人の男が撃ち殺される。

それも男の殺され方は、超人的な早撃ちファストドロウの技なくしては不可能なものだった……。

## ■ルール説明

### ◎ゲームの目的

ようこそ、奇妙な殺人事件の世界へ。

このゲームでは、あなたが殺人事件に巻き込まれたキャラクターとなり、互いに議論を交わして事件の真相を探っていきます。

しかしプレイヤーが演じるキャラクターの中には一人だけ、事件の真相を隠そうとする人物がいます。

そう、被害者に銃弾を撃ち込んだ犯人はあなた達の中に潜んでいるのです。

探偵役となったプレイヤーは犯人を見つけ出そうとし、犯人役となったプレイヤーは自分が犯人だとはれないようにする。

それがこのゲームの目的です。

### ◎ゲームの準備

事件を捜査していくために、いくつかルールがあります。ゲームを始める前によく確認しておきましょう。

また、プレイヤーの中で一人、進行役を決めてください。進行役には必ず、このゲームを購入済みのプレイヤーがなります。

### ◎キャラクターの選択

このゲームでは、あなたは事件に巻き込まれたキャラクターの一人となって事件の謎に挑みます。次の4人のプレイアブル・キャラクター（PC）の中から、なりたいキャラクターを被らないように一人選んでください。

● PC1…トーマス・ハット

気弱な運転士。

運転の技術は一流だが、自己主張が苦手。周囲からは軽んじられている。

● PC2…ボブ・マンガン

陽気なガンマン。明日開催される早撃ち大会に向かっていた。

大会の優勝候補で「銃を持った最速の男」の異名を持つ。

● PC3…ラウル・ワイルド

悪人面の保安官。

明日開催される早撃ち大会を観戦する予定だった。

● PC4…ジェフ・クック

職人気質の料理人。食堂車の厨房を任されている。

作る料理は絶品で、一度食べたら病みつきになること間違いなし。

担当するキャラクターが決まったら、進行役はキャラクターの情報が書かれた資料をプレイヤーに配布してください。

例えば、PC1を担当するプレイヤーにはPC1.pdfを配布します。

各プレイヤーは自分が担当するキャラクターの資料を5分間で読み込みましょう。この資料はゲーム中いつでも確認して構いません。

※他のキャラクターの資料は読まないようにしてください。

## ◎ココフォリアの準備

ゲームを進めていくためには、本書以外にもココフォリア (<https://ccfolia.com/>) というオンラインセッションツールを使用します。

進行役は次の手順で捜査ボードを作成してください。もしココフォリアをはじめて触る場合は、公式ドキュメントに軽く目を通しておいた方がいいでしょう。

- 1 新しい部屋を作成する。
  - 2 room.zipを作成した部屋にドラッグ&ドロップする。
  - 3 他のプレイヤーに作成した部屋のURLを共有し、作成した部屋に入ってもらおう。
- 1〜3の手順を行うことで、全員が操作・確認できる捜査ボードができました。捜査ボードにはたくさんのカードが並んでいるはずですよ。

※捜査ボード上のカードは指示があるまで触らないでください。

## ◎証拠集め

ゲームを進めると、捜査ボード上のカードを獲得することができます。

獲得したカードは、まず獲得したプレイヤーだけで内容を確認してください。

カードには情報の概要が書かれており、カーソルを合わせることでより詳しい情報を見ることができます。

また、獲得したカードはいつでも全体に公開し、他のプレイヤーに内容を共有することができます。

カードの操作は、以下の手順で行ってください。

- 自分だけ見る…見たいカードをクリックしてから【T】キーを押す。
- 全体に公開する…公開したいカードをクリックしてから【O】キーを押す。

## ◎捜査の進め方

捜査の制限時間は45分です。

制限時間中にプレイヤー同士で（キャラクターとして）話し合い、事件の真相を探ってください。

また捜査開始時から10分ごとに捜査ボード上のカードを獲得することができます。カードの獲得は次の手順で行ってください。

### ●フェイズ1

捜査開始と同時に進行。【警察の捜査1】を全体に公開する。

PC1↓PC2↓PC3↓PC4の順で、【遺体の状況1】【1号室の様子1】【列車内の様子1】【関係者の証言1】から好きなものを1枚ずつ選んで獲得する。

### ●フェイズ2

捜査開始から10分経過時に行う。【警察の捜査2】を全体に公開する。

PC2↓PC3↓PC4↓PC1の順で、【遺体の状況2】【1号室の様子2】【列車内の様子2】【関係者の証言2】から好きなものを1枚ずつ選んで獲得する。

### ●フェイズ3

捜査開始から20分経過時に行う。【警察の捜査3】を全体に公開する。

PC3↓PC4↓PC1↓PC2の順で、【遺体の状況3】【1号室の様子3】【列車内の様子3】【関係者の証言3】から好きなものを1枚ずつ選んで獲得する。

### ●フェイズ4

捜査開始から30分経過時に行う。【警察の捜査4】を全体に公開する。

PC4↓PC1↓PC2↓PC3の順で、【遺体の状況4】【1号室の様子4】【列車内の様子4】【関係者の証言4】から好きなものを1枚ずつ選んで獲得する。

## ◎捜査の終了

捜査の制限時間が来たら話し合いをやめて、各自犯人だと思う人物に投票してください。投票の集計が済んだら、エンディングブック (02\_ED.pdf) を配布します。エンディングブックの指示に従って読み進めていくことで、あなた達の物語の結末が語られます。

## ◎捜査のポイント

- 1 キャラクターの資料の下線部は、事件解決の手掛かりになるかもしれない情報です。(下線部に限らずですが) あなたにとっては取るに足らない情報でも、他の情報と組み合わせることで、重要な情報になるかもしれません。自分が知っていることは積極的に話していきましょう。
- 2 カードに書かれた内容は全て事実です。内容が証言などであっても、嘘かもしれないと疑う必要はありません。
- 3 PCの中に犯人は一人だけです。しかし、この事件にはギャングなどの組織が絡んでいるようです。そのためPC以外には、犯人の協力者がいる可能性があります。
- 4 隠し扉や抜け道はありません。もちろん、超常現象も存在しません。

## ◎やり直し

これでルール説明はおしまいです。

ゲームを始める準備が整ったら、次ページのオープニングに進んでください。

事件の真相を解き明かせるように、あるいは事件の真相を解き明かされないように、議論と調査、そして推理を楽しんでください。

## ■オープニング

▽次の文章を読み上げてください。各キャラクターの台詞は担当するプレイヤーが読み上げます。

死体を発見し、最寄り駅に停車した後。

あなた達4人は駅員の詰め所で警察が到着するのを待っていた。正確に言えば地元の保安官はもう到着しているのだが、殺人事件を担当するはずの捜査官がやって来ないのだ。時計が12時を回り、日付が変わる。

それでも普通ならすぐ来るはずの捜査官は現れなかった。

その代わりとでも言うように、ジリリと黒電話が鳴り始める。

保安官のラウル・ワイルドがすぐに受話器を取った。ラウルはしばらく難しい顔で話した後、渋面じふめんのままこう切り出した。

ラウル

「捜査官は当分来ないとき。色々と言いつつ聞いていたが、どうも横槍よこやうが入っているらしい。政治家がギャングかわからんが、どこから圧力が掛かっている」

ボブ

「つまり、警察は当てにならねえってことか？」

ラウル

「そこも微妙だな。警察の連中は、俺達で話し合って事件を解決してほしいと言ってきている。そのための情報提供も惜おしまないときさ」

ジェフ

「いったい警察はどういうつもりなのでしょう？」

ラウル

「わからん。が、事件は解決したいが手は出たくないという感じなんだろう」

トーマス

「じゃあ……本当に、ここにいる僕たちで事件を捜査するんですか？」

ボブ

「こっから帰るのに必要なら、やるしかねえか。俺はボブ・マンガン。明日は早撃ち大会に出る予定なんで、早いところ犯人を見付けちまおう」

ラウル

「それもそうだな。俺はラウル・ワイルド。保安官だが、刑事と違って殺人の捜査なんか普段はしないから、あまり当てにし過ぎないでくれ」

ジェフ

「私はジェフ・クック。シルバー・エクスプレスの料理人です。微力びりよくながらお役に立てればと思います」

トーマス

「僕は運転士のトーマス・ハットです。本当なら今日は非番ひばんだったのに、まさかこんな事件に巻き込まれるなんて……。その、僕も微力ながら頑張ります」

▽制限時間45分のタイマーをスタートさせ、捜査を開始してください。